3　総合評価に関する事項

⑴　本工事の総合評価における評価項目及び評価の着目点は、次のとおりとする。

以下、技術提案（具体的な施工計画）とは、標準案と一部又は全て異なる施工方法で施工することをいい、標準案とは、入札説明書（添付図面等を含む。）の設計図面及び仕様等に示した施工方法にしたがって施工することをいう。

１）施工体制（施工体制評価点）

①品質確保の実効性

「工事の品質確保のための適切な施工体制」について着目し評価する。

②施工体制確保の確実性

「工事の品質確保のための施工体制のほか、必要な人員及び材料の確保等の適切な施工体制」について着目し評価する。

２）技術提案（具体的な施工計画）（加算点）

本橋梁は、二級河川沖田川を渡河する橋梁であり、当該工事は河川前後に「ＰＣ３径間連続ラーメン箱桁橋」の橋梁基礎（ニューマチックケーソン）２基の施工を行うものである。構造的に重要な工程及び施工である基礎構造について技術提案を求める。

①ニューマチックケーソン基礎工の品質・耐久性向上に関する施工計画

○ニューマチックケーソン基礎は、矩形で側壁厚が1.5ｍと厚く、セメントの水和熱による温度変化の影響を受けやすく、耐久性を損なわないようにする重要な部位であり、コンクリートの品質（配合）および密実なコンクリートの締固めに十分留意する必要がある。

○コンクリートの打継ぎ目は、沈設中の水荷重や施工後の条件から水密性を確保にあたっては十分留意する必要がある。

○ニューマチックケーソン下部の中詰コンクリートを施工するにあたり、作業室内の気圧を管理しながらコンクリート配管の閉塞等が生じないよう充填には十分留意する必要がある。

以上のことから、「ニューマチックケーソン基礎工の品質・耐久性向上に関する施工計画」を評価項目とする。

②ニューマチックケーソン基礎工の確実な施工に関する施工計画

○ニューマチックケーソンの掘削又は沈設作業では、ケーソンの傾斜、移動及び回転に注意するとともに、急激な沈下が生じないようする他、周辺地盤及び支持層を乱さないように注意しながらケーソン自重、載荷荷重及び摩擦抵抗の低減により施工を行うことが原則であることから掘削又は沈設にあたっては十分留意する必要がある。

以上のことから、「ニューマチックケーソン基礎工の確実な施工に関する施工計画」を評価項目とする。

⑵　入札参加者は「価格」及び、「価格以外の要素」をもって入札に参加し、次の①～③の要件に該当する者のうち、下記⑶によって得られる標準点と施工体制評価点と加算点の合計を入札価格で除した数値（以下「評価値」という。）の最も高い者を落札者とする。

①　入札価格が予決令第79条の規定に基づいて作成された予定価格の制限範囲内であること。

②　「ニューマチックケーソン基礎工の品質・耐久性向上に関する施工計画」及び「ニューマチックケーソン基礎工の確実な施工に関する施工計画」が入札説明書に記載した要求要件を満たしていること。

③　評価値が、標準点を予定価格で除した数値（「基準評価値」）に対して下回らないこと。

⑶　得点配分の詳細は、入札説明書による。

⑷　上記⑵において、評価値の最も高い者が２人以上あるときは、当該者にくじを引かせて落札者を決定する。

4　入札手続等

⑴　担当部局　〒730―8530 広島市中区上八丁堀６番30号　国土交通省中国地方整備局総務部契約課　ＴＥＬ082―221―9231（代表）内線2526

⑵　入札説明書の交付期間、場所及び方法

①　入札説明書は、平成29年６月20日から平成29年９月27日までに電子入札システムから入手するものとする。

電子入札システムhttp://www.e-bisc.go.jp/

②　電子入札システムの利用ができない場合は、以下の交付場所でも交付する。

交付期間：平成29年６月20日から平成29年９月27日までのうち閉庁日を除く毎日の10時00分から17時00分までとする。

交付場所：広島県広島市中区上八丁堀６番30号　国土交通省中国地方整備局総務部契約課

申込み方法：事前の申込みは不要であり、交付場所で手交する。郵送又はＦＡＸによる入手申込みは認めない。

③　歩掛見積書作成に必要な参考資料等：歩掛見積書作成に必要な歩掛見積参考資料（参考図、見積条件等）を本工事の入札説明書と併せて配布する。

⑶　見積に必要な図面等の交付期間、場所及び方法　交付期間及び入手方法は上記⑵①と同様とする。電子入札システムの利用ができない場合は、上記⑵②の交付場所で交付する。なお、交付希望を事前に交付場所に以下の必要事項を記入の上、ＦＡＸにて申込（様式自由。）すること。申込があった翌開庁日以降に交付するものとし、交付に際しては、見積に必要な図面等をＣＤでデータとして手交する。

申込書記入項目：当該工事名、会社名、代表者名、住所、電話番号、ＦＡＸ番号、連絡担当者名

⑷　申請書の提出期間、場所及び方法　申請書は、平成29年６月21日から平成29年７月10日17時までに、電子入札システムにより提出すること。ただし、発注者の承諾を得た場合は、平成29年６月21日から平成29年７月10日17時までに、上記⑴に直接持参又は郵送（書留郵便に限る。必着のこと。）すること。

なお、同種工事の施工実績及び主任（監理）技術者の資格・工事経験については、中国地方整備局のホームページに掲載する「技術資料入力システム」により作成したデータとする。技術資料入力システムは、最新バージョンを使用すること。

⑸　入札及び開札の日時及び場所並びに入札書の提出方法　入札の締め切りは、平成29年９月27日10時30分。電子入札システムにより提出すること。ただし、発注者の承諾を得た場合は、上記⑴に直接持参すること。

開札は、平成29年10月４日10時30分。中国地方整備局入札室にて行う。

⑹　入札保証金の納付等に係る書類の提出期間、場所及び方法　平成29年８月30日から平成29年９月27日までの土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日、午前10時～午後５時まで。（９月27日は10時30分まで。）（利付国債の提供の場合は平成29年９月15日まで。）

〒730―8530 広島県広島市中区上八丁堀６番30号　国土交通省中国地方整備局総務部総務課契約係　ＴＥＬ082―221―9231（代表）

持参、郵送（書留郵便に限る。提出期間内必着。）又は託送（書留郵便と同等の者に限る。提出期間内必着。）により提出すること。

5　その他

⑴　手続において使用する言語及び通貨

日本語及び日本国通貨に限る。

⑵　入札保証金及び契約保証金

①　入札保証金　納付（保管金の取扱店　日本銀行広島支店）。ただし、利付国債の提供（取扱官庁　中国地方整備局）又は銀行等の保証（取扱官庁　中国地方整備局）をもって入札保証金の納付に代えることができる。また、入札保証保険契約の締結を行った場合又は契約保証の予約を受けた場合は、入札保証金を免除する。

②　契約保証金　納付（保管金の取扱店　日本銀行広島支店）。ただし、利付国債の提供（取扱官庁　中国地方整備局）又は金融機関若しくは保証事業会社の保証（取扱官庁　中国地方整備局）をもって契約保証金の納付に代えることができる。また、公共工事履行保証証券による保証を付し、又は履行保証保険契約の締結を行った場合は、契約保証金を免除する。

⑶　入札の無効　本公告に示した競争参加資格のない者のした入札、申請書に虚偽の記載をした者のした入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。

⑷　落札者の決定方法　上記３⑵及び⑷に定めるところに従い、落札者を決定する。ただし、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき、又はその者と契約を締結することが公正